
Be Mine...

礼佳

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Be Mine . .

【Zコード】

Z7578A

【作者名】

礼佳

【あらすじ】

なんとなく始まる私生活。でもみんな同じじゃないよね。

you

財布無くした
今日に限つてこれはないでしょ
受験生の夏が始まり2日目
嫌なことばっかり
とか思う自分がうざいらしく
笑顔で笑つてられる

あたしは『あたしだけ』『疲れた』と言ひ言葉が嫌いだ
そもそもなぜ自分だけがそうなつてると思つてているのか気がしれない
疲れた？

中学生はまだ楽なほうだと思つ
思春期嫌ですよ
受験も

あ

あと二コースとかね
国の処置がとかお前はどうなるんだと思つ
事が起きてからグチグチ言う大人達
責任を負わせるのがそこまで好きなのかと
そんなこんなで送つてている人生
くだらなくなるね
まあしようがない

中学生
そつ
あたし中学三年生
現実逃避な世の中で

受験と言つのが生々しい

あたしはコロンビアハイスクールに行きたいのだかどうか賛成の意見が聞こえない

どうして頭の良さにこだわるのだらうか

お金ならだす

かつこがついてないよ

ママ

塾行つてきました
やつぱり居場所かなと
自分でも何もとめてるかわからぬけど居心地がいい
自分が生かされていいるからかな

塾には良平がいる

愛してゐる

恋人でもない彼だけビ

相変わらず気持ちは変わらない

あたしは人との価値観の違いが激しい

みんなは恋愛対象ぐらいではないと『好き』『愛してゐる』などを使
わない

そこがまったく不思議で

適当に愛してるなどと言つてしまつてえらい勘違いを生んでしまつ
なにがいけないのかな

勇樹と言つダチがいる

だかそいつはあたしが好きだ

いつもメールしてきては

『あいつのことどー思う?』なんて

大好き 好き 嫌い の3つで丸くおさめるのが好きなあたしは大
好きと答えた

そしてあたしはその日から『チャラライ』と言つ設定だ
何もわかつていなくて

勇樹は今席が隣であたしのことをずっと睨みつけてくる
いつたいなにがしたいんだか

そういうことであたしは人と違う
それをわかってほしい

あれ

こんな話だつたかな

ともかく良平はあたしの心の支えであつて
大事な存在だ

恋愛対象つてわけでもない
手を触れ合つたり耳で囁かれたりする時があるが何も思わない
まあそんなものだろう

塾には真保がいる

所謂親友で

真保は良平のことが好きだ

いくらあたしのものにしたくても

奪うことはできない

人間としてのルールというものは今までの経験上わかつてきたはず
であり

この選択肢は間違つていないのであるう
それでも血迷う時があります 笑

わかつてるつもりなのだが

人間欲望には負けますね

困つたものです

良平は我慢できますよ

週に3回の男ですから

昔翔太を奪つたことがある

森田が翔太を好きだつた

相談も聞いてたし応援していた

だけどあたしのことを好きになつた翔太が欲しかつた
我慢できなくなり

一夜にして手を出した

まあたいした男ではなかつた

ひ弱なところがどうも気に入らなくて

3ヶ月で別れた

あたしは当時これが悪いことだとは思わなかつた

世間で言うと最低？笑

でもあたしを好きになつたのだからいとと思う

そういうわけで森田は全然大切ではなかつたといふことが判明し
夏休み前に喧嘩をした

森田がいうには『チャライ』『矛盾』が喧嘩の要因だといふことで
さようなら 笑
まあどうでもいい

ですから

真保は大切な人なのです

真保の半分は優しさでできています

それぐらいいい子なので捨て難い

今日は真保のため

なのが…

家付近まで送つた

お題はもちろん

良平

愛する（？）人を褒めてくれるのは嬉しいのだがやっぱり嫉妬心？

が湧いてくるもので

あたしの良平とらないで

などと叫びたくなる

わかつてますよ

大丈夫

真保はあたしに気を遣いつつ主張してゐるふうに思える
塾で良平はあたしの後ろ
いつも一人で喋つてしたりすると睨んできたりして
友情つて恋愛に負けてしまうようなものなのかなと思つと悲しい
きつと真保があたしに『良平が好き』と言つたのはあたしに獲られ
ないようだと思う

早めに言つておけばあたしも良平が欲しいなどとは言えない
でも

恋愛がしたいのではなく
愛されたいだけなのです

こんなふうに思う中学生がいなかつたからあたしのこと『チャライ』つ
てゆう一言に押し込むのかな
別に遊んでいるわけじやないのに

人を愛したのなんて一回しかない

中学生が愛するの意味をわかつてゐのかなんて思つが
この恋愛は半端ではなかつた
忘れられなくていまだにあの人を探している

麻生 愁。これは本名ではない

H N だ

ということで
ネット上の人間

あたしのネット人生はなかなかなものだと思う

小5の冬

森山未 にはまり情報を得たかつたらしくPCを電話線で繋いでやつていた

なつかしいね

電話代2万使いました 笑

そのおかげでYahoo繋げてもらつたんだけどね

そこから未 君ファンサイトなどに通つたりファンレターを送つた

りして

楽しかった

そのサイトつぶれちゃつて行くところなくなつたあたしは
知らない間に2ちゃんねるへ 笑

小5で気付かずネラーやつてました

それも楽しかったな

そして前 プロフと言つものをしり長年愛用してました
そこで知り合つたのが愁

愁はあたしと同い年の中1だつたかな

写メも貼つてなくて

謎の多い子だつた

その魅力に惹かれたのか

プロフに書いてあつた言葉

文章力に惹かれたのか

書き込みをした

当時のあたしは自分のことを『俺』と言つていたため

愁はあたしを男だと思っていた

あたしはどうしても愁をものにしたかったのか

彼氏になつてと言つてみた

すんなりOKした愁にびっくりした

それはあたしが男だと思ってふざけでいつたと思つたらしい

そして

制服の話をしている時にあたしの性別に気付いた

愁が

『俺んとこブレザーでさ

ズボン灰色なんだよね

きたねえ灰色だから気に入らない』

と書き込みがありあたしは

『俺の制服まちきもい

スカートとかはいてらんねえよー』

と書き込みをしたとたん

態度が変わった

あたし隠してたつもりないよ?笑

お前女だつたら話は違うと

ずいぶん存在が遠退いた気がした

ネットは怖いですね

そしてあたしは普通の『ダチ』と言つ^{設定になつた}

それからは毎日会いたくて

つていつもネット上ですが

家でヒツキーしてました

パケホじやないママの携帯から更新したりして

頭には『愁』の文字しかなかつた

あいつはほんとに謎

神奈川住みの奴で顔不詳

来年にはドイツに行くとかなんとか

髪は真っ赤で色白

すべて自称だからわからない

本名もわからなかつたし

本人は大人だつたのかもしけない
それでも信じつづけている

人を信じることができないあたしが一番信じている人だ

愁の日記にはいつも素敵なことが書かれていた
信じがたい話もたくさんあった

アメリカでの生活

学校

婚約者

親

バンド

それが嘘なのかもわからないので全て信じた
愁がいつたことは全て信じた

気持ちが入りすぎて

もつと知りたくなって

やはり最後は

ものにしたい

という結末になり

あたしは愁をしめつけた

一度会いたいと言った

何も返事ができないスルーをした

うますぎて言葉がでなかつた

人とのふれあいがうまい

言葉をあやつれる子だ

人を傷つけず

期待させない

人間関係があの歳であれだけうまいと将来が有望なのだろう

思い出した

一回だけ顔をみせてくれたことがある

某サッカーコースに所属していたことがあり

その集合写真を見せてもらつた

ネット公開してるものだからもしかしたら違うのがもね
今のヤマピーみたいな髪形で切れ目で顔小さくて

がんをとばしてた 笑

可愛かつたな

ちょっと予想通りな

なんとも言えない

やつぱりあたしの「」のみですわ
欲しいですね

だけど婚約者の テリーナが！
いるのでやめときます 笑

今までプロフを消しても日記 ブログ 書き込みはしていくれた

呼べばいつでもきてくれた愁

悩みがあれば聞いてくれて

日記にあたしの名前をだしてくれたり
すく嬉しかった

だがブログに一言遺して去つた

I t ' s t o o d a m n e a r l y f o r h i m t o
d i e .

悲しかつた

わけがわからない

あいつはそれ以来存在がなくなつた

ブログだけを遺して

連絡先なんてしらないから何もできない

あ - あ

なんだかひつ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7578a/>

Be Mine...

2010年12月15日14時36分発行